

■施策体系(案)

■全体の施策体系について

○アカデミー推進計画全体で目指す基本理念として「区内まるごとキャンパスに —「文の京」、豊かな学びと交流を楽しむまち—」を掲げます。

○基本理念の下、2020年までの5年間の計画期間において、アカデミー推進計画の5つの分野が共通して達成する共通目標として、次の4つを掲げます。

- A. 充実した時間を過ごせる環境づくり 【環境形成】
- B. 豊かな暮らしを支える人づくり 【人づくり】
- C. 活動を通じた多様なつながりの構築 【つながりの構築】
- D. 街の資源を活かした新たな価値の創造 【価値の協創】

○共通目標 A～D は4つの段階を示しており、学びと交流のための環境形成を基礎とし、人を育てながら、コミュニティを形成することを図ります。さらに、区民および来街者の学びと交流を通じて、文京区ならではの価値をともにつくることを目標とします。

※共通目標A～Dの考えを、【 】に示すような単語的表現とするとも考えられます。

○4つの共通目標を実現するため、5つの分野ごとに分野別目標を定めて事業に取り組む際に各分野に共通する指針(横串)として、次の11個の「計画を貫く考え方」を置きます。

- a. 学びと交流を支える情報を収集・共有・発信する
- b. 分野を横断した学びと交流の機会を提供する
- c. 学びと交流を楽しむまちづくりを進める
- d. あらゆる人の学びと交流を支援する
- e. 自由に学び、交流できるきっかけをつくる
- f. 学び、活かし、協働する人を育てる
- g. 学び、交流するコミュニティを形成する
- h. 文京区内の様々な主体を連携する
- i. 文京区の資源(リソース)を発掘・活用する
- j. オリンピック・パラリンピックを機会ととらえる
- k. 文京区ならではの価値を協創する

○5つの分野のほか、各分野に共通する事業の 카테고리を「横断的施策」としてまとめます。具体的には、①オリンピック・パラリンピック、②情報の収集・共有・発信、③人材育成が挙げられます。「横断的施策」は、個別に事業が掲載されるのではなく、5つの分野の事業を再掲するかたちでとりまとめるものです。

基本理念		区内まるごとキャンパスに —「文の京」、豊かな学びと交流を楽しむまち—				
共通目標	計画を貫く考え方	分野と分野別目標				
環境形成	環境	学びと交流を支える情報を収集・共有・発信する	生涯学習	いつでも、どこでも、だれでも学習や活動ができる機会の提供・充実	横断的施策	
		分野を横断した学びと交流の機会を提供する		一人ひとりの学びの成果を活かす機会の提供・充実		
		学びと交流を楽しむまちづくりを進める		学びの継続を通じたコミュニティづくり		
	人づくり	人		あらゆる人の学びと交流を支援する	スポーツ	スポーツを身近に感じる機会の拡充
自由に学び、交流できるきっかけをつくる				いつでも、どこでも、誰もが気軽に楽しめるスポーツ活動の促進		
学び、活かし、協働する人を育てる				スポーツ活動を支える環境の整備		
つながりの構築	つながり	学び、交流するコミュニティを形成する	文化芸術	スポーツを通じたコミュニティづくり	情報の収集・共有・発信	
		文京区内の様々な主体を連携する		だれもが文化芸術に親しむことができる環境づくり		
	価値	文京区の資源(リソース)を発掘・活用する		国際交流		文化芸術を鑑賞・創造する活動の支援
オリンピック・パラリンピックを機会ととらえる	国際理解を育む機会づくり	観光	「文の京」の文化を守り、伝え、活用する仕組みづくり			
文京区ならではの価値を協創する	外国人が快適に過ごせる環境づくり		観光資源の発掘・保護を通じた文京区の魅力・個性の創出			
価値の協創	価値		文京区ならではの価値を協創する	観光	情報の収集・活用による来訪の促進	人材育成
			持続可能な観光まちづくりを支える仕組みづくり			